

会議録

日 時	平成27年8月19日(水) 午後5時00分～午後5時51分	場 所	矢島総合支所 大会議室
会 議 名	平成27年度 第1回矢島まちづくり協議会		
出 席 者	別添 出席者一覧のとおり		

案 件 及 び 会 議 内 容

1. 開 会

【佐藤助雄振興課長】

ご案内の時刻となりましたので、只今より第1回矢島まちづくり協議会を開会いたします。私は、本日、進行を担当いたします振興課長の佐藤でございます。よろしくお願いいたします。

2. 委嘱状交付

【佐藤助雄振興課長】

始めに、この度、協議会委員をお引き受けいただいた皆さまに委嘱状を交付いたしたいと存じます。委員の任期は、由利本荘市まちづくり協議会条例第5条第1項の規定により平成27年8月1日から平成29年7月31日までの、2年間でございます。市長が皆さまの前に進み、委嘱状をお渡しいたします。名簿順にお名前をお呼びいたしますので、その場でお受け取りくださるようお願いいたします。

(市長：各委員に委嘱状の交付を行う。)

なお、真坂民子様、茂木美寶子様、伊藤典子様のご3名は本日、都合により欠席となっております。

3. 市長あいさつ

【佐藤助雄振興課長】

それでは、由利本荘市、長谷部市長がごあいさつを申し上げます。

【長谷部誠市長】

ご紹介頂きました由利本荘市長の長谷部でございます。今日は委員の皆様には大変お忙しいところお集まりを頂きまして厚く御礼を申し上げたいと思います。そして、また常日頃、市政の推進につきまして、皆さんから深いご理解とご協力を頂いておりますことに厚く御礼を申し上げたいと思います。只今、委嘱状を交付させて頂きましたが、矢島まちづくり協議会委員を快くお引き受けくださいます厚く御礼を申し上げたいと思います。皆様には地域の活性化、或いは、様々な地域課題の解決に向けて、皆さんから様々なご意見を頂いて、矢島の地域を少しでも課題解決のために、我々も皆さんと一緒に頑張って頑張りたいと、この様に思っているところでございます。

ご承知のとおり1市7町が合併をいたしまして由利本荘市が誕生しまして今年でまる10

年、3月には10周年記念が行われたわけではありますが、今、由利本荘市では次の10年を見据えた新総合計画、新創造ビジョンが27年度からスタートいたしております。この新創造ビジョン、特に人口減少に歯止めを掛けること、これを最重要課題として捉えまして、国が掲げる地方創生を踏まえながら、由利本荘市の発展に結びつけていきたいと、この様に考えているところでございます。厳しい財政状況の中ではありますが、ひとつ皆様達の日頃の誇り、矢島地域で生活している生の声をお聞きをして、その声を有効に市政に反映させてやりたいと、この様に考えておりますので、皆さんからは、忌憚のないご意見を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

27年度がスタートしておるわけではありますが、今回、由利本荘市では4月1日から0歳から中学校3年生まで医療費を完全無料化に致しました。所得制限はございません。子供を産み、育てやすい環境づくりということも、人口減少の少しは歯止めになればなと期待を込めて決断したところでございます。若い人たちが地元に残って仕事に就く、いわゆる雇用の場の確保についても、我々日々努力をしているわけではありますが、先般、TDKが国内の生産拠点にするということで、万願寺のTDKMCC工場に同じ規模の第2工場を建設するというところで、今建設中であります。来年度には完成し操業を始めるということでございますので、由利本荘市にとっては、非常に良かったなと思っております。なんとか若い人達を雇用してほしいと、機会ある度に本社に参りまして、色々お願いしているところであります。いずれにしましても、そういう雇用の場の確保については、鋭意努力しておるところでございます。人口減少に歯止めを掛けるというのは、なかなかこれは難しいことだと思います。しかし、できるだけ人口減少を緩やかに留めるということが、やはり非常に大事ではないかなと思っておりますので、様々な手立てを講じて参りたいとこの様に考えております。現在9月中には総合戦略を策定中でございますので、9月中にはできあがるだろうとこう思っております。

矢島地域、今日は新しい矢島総合支所、総合支所長に聞きますと24日から運用を開始するというところでありますが、今日のこの会議が初めて公的には利用される会だということであり、非常に記念すべき日ではないかなと思っております。この矢島の総合支所も耐震診断の結果、旧役場が耐震基準を大幅に下回ったということで、矢島、そして由利、大内の旧役場が耐震診断で基準を下回った。色々勘案して、まず矢島からお願いをして、建設をして、この次には由利、そして3番目には大内という順番になっており、計画的に整備して参ります。中を見させて頂きましたが、非常に明るくて、木の香りもしますし、矢島地域の拠点になると思っておりますので、ぜひ皆さんからもご指導よろしくお願いを申し上げます。

お蔭さまでいろんな事業を展開しておりますが、いろんな種を播いて参りましたが、やっとう芽が、いろんな面に出てきております。鳥海ダムにつきましても、ご承知のとおり工事事務所に格上げになりまして、おそらく、ここ2年ぐらいで用地買収そしてまた、工事着手という段取りになっていくだろうと思っております。いずれ取付道路等は地元で出来るものは、地元という考え方で、国土交通省にお願いをしております。850億、60億とも言われておりますが、今まで調査段階でうん10億が既に使われていると、工事期間も10年ないし15年ということになりますので、おそらく資材の高騰、或いは人件費の高騰等で、約1千億になるだろうと想定をしております。青森の津軽ダムの例をとりますとダムの事業費の約2分の1、半分が地元で落ちるだろうと、こういう風に言われているようでございます。なんとか、そういう意味で雇用の場、或いは地域経済にプラスになるように我々も一生懸命努力して参りたいなとこのように思っております。それから、日本海沿岸高速道路もお蔭様で、遊佐、象潟間、山形

との県境区間です17.9キロ、これの事業化が決定しておりますので、なんとか1日も早く工事着手して全線開通を1日も早くしてもらいたい。そういう意味では、全線が開通した後、どのように高速を利用するかというのも、非常に大事なところだと考えております。おそらくTDKも色んな角度から判断をして、万願寺に第2工場を建てるということになったと思いますが、色々な企業とも連携を取りながら、今後もやっていきたいと、このように思っております。

限られた財政の中で市民の要望に応じていくことは、なかなか大変なことでありますけれども、ぜひまちづくり協議会の委員の皆さん、地域を代表する方々でありますので、皆さんの声をよくお聞きをして、色々市政に反映し、市民とともに歩む市政をこれからも展開してまいりたいと思いますので、2年間また大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いを申し上げます。今日は大変ありがとうございました。

4. 委員自己紹介、市側出席者紹介

【佐藤助雄振興課長】

本日は、皆様の初顔合わせということになりますので、ここで、ご出席の皆様より自己紹介をお願いいたします。恐れ入りますが植村清一様から名簿順をお願いいたします。

(委員：自己紹介)

【佐藤助雄振興課長】

続きまして市側の出席職員の紹介いたします。

(振興課長：職員紹介)

5. 協議

【佐藤助雄振興課長】

協議に入ります前に、ここで事務局よりご報告申し上げます。

本日の委員の出席者は17名となっております。由利本荘市まちづくり協議会条例第7条第2項の開催要件を満たしていることをご報告申し上げます。

(1) 会長・副会長選任

【佐藤助雄振興課長】

それでは、次第の5(1)会長、副会長の選任に入ります。由利本荘市まちづくり協議会条例第6条第2項の規定によりまして、会長及び副会長は、委員の互選により決定することとなっております。選任につきましては、どのように取りはからえばよろしいでしょうか。委員の皆様から例えば推薦とかありましたらお願いいたします。

【A委員】

前回の会長である佐藤久美さんと副会長の菅原さんが、そのまま今回も残っておりますので、もう1期お願いしたらどうでしょうか。

(満場の拍手あり)

【佐藤助雄振興課長】

只今、A委員から会長、副会長は、留任といえますか、会長に佐藤久美さん、副会長に菅原賢一さんというご提案がありました。ここで、再度、諮りたいと思います。ご異議がなければ、拍手でご承認願いたいと思います。

(満場の拍手あり)

【佐藤助雄振興課長】

それでは、会長には佐藤久美委員、副会長には菅原賢一委員に決定いたしました。

会長に選任されました佐藤久美委員と、副会長に選任されました菅原賢一委員より一言ごあいさつを頂きたいと思います。最初に佐藤久美会長よりお願いいたします。

【佐藤久美会長】

また、会長をやれってことですが、メンバーも大分変わってましたので、新しい会長がいいんではないかなと思っておりまして、なんかあったのかどうかわかりませんが、また、やれっていうことでございます。大変非力でございますけれども、また2年間務めさせていただきたいと思います。ひとつ皆様のご協力を頂かないとなかなか進みませんので、ひとつご協力をお願いしながら受けさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

【佐藤助雄振興課長】

続きまして、菅原賢一副会長よりごあいさつをお願いいたします。

【菅原賢一副会長】

只今、副会長に選任されました菅原賢一であります。これまで、長らく行政に携わった経験を活かしまして、また、前のまちづくり協議会で策定した、先程、市長さんもお話しておりましたけれども、次なる10年を見据えた由利本荘市総合計画、新創造ビジョンを基本とした課題のひとつであります、人口減少に歯止めを掛ける対応策などを新たな課題に向けて取り組んでいかなければならないなと思っております。今回の委員の皆様顔ぶれを見ますと、新たに委員になった方、それから、前からの方もお見受けいたします。副会長として、会長を補佐しながら、皆さんの色々な考えやご意見を引き出す、これが私の役目ではないのかなと思っております。このような役割を果たしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

【佐藤助雄振興課長】

どうもありがとうございました。ここで長谷部市長には、一旦この会議を退席させていただきます。長谷部市長にはこの会議終了後、懇親会の場にまた皆様と親しく交流させていただきますのでよろしくお願いいたします。会長席、副会長席の設置のため、暫時休憩させて下さい。

(暫時休憩)

【佐藤助雄振興課長】

それでは、協議を再開いたします。条例第7条第1項の規定により、これからの会議の議長は、佐藤久美会長にお願いいたします。佐藤久美会長と菅原賢一副会長は、議長席、副議長席の方へ移動をお願いいたします。

(議長席、副議長席にそれぞれ移動)

(2) 協議会活動の進め方について

【佐藤久美会長】

それでは、協議に入らせて頂きたいと思います。(2)の協議会活動の進め方についてということで、議題にしたいと思いますが、事務局からの説明よろしくをお願いします。

【佐藤健一振興課参事】

事務局を仰せつかっております振興課、佐藤健一と申します。ひとつ今後よろしくお願ひしたいと思います。座ったままで説明させていただきます。まず、はじめに、まちづくり協議会の役割、活動につきまして、若干触れていきたいと思います。まちづくり協議会は、市内8つの地域におきまして、それぞれ地域住民の方々が主体となって、地域の課題解決や活性化を図るための取り組みを、自主的・自発的に行っていただく組織となっております。役割、活動につきましては、地域のまちづくりのため、自主的にテーマを設けて、協議、検討、取りまとめを行っていただくということでございます。まちづくりのための研修、学習会等を実施いたしまして、情報収集や情報共有により、相互理解を図っていただくということでございます。地域の要望や意見を取りまとめたいただきまして市へ提言を行っていただくことも、ひとつの活動だと思います。また、市からの要請によりまして開催する会議で地域における市の重要施策への意見を頂くと言う様なこともございます。これにつきましては市長要請の会ということで年2回ほど今後予定してございます。内容といたしましては市の総合計画に関する事項につきましてとか毎年度の事業計画に関する事項、その他、市長が必要と認める事項につきましてご意見を頂く機会が今後でてくるとゆうことでございます。委員の皆様におかれましては5年後、10年後を視野に入れた地域の町づくり、矢島の町づくりと全体的な由利本荘市の発展を考えていただき活動を実践していただきたいとこのように考えてございます。ということで市長要請の会議を年2回ほど自主開催を年2回ないし3回ということで今後考えてございます。また、自主開催にあたりましては運営部会を設置いたしまして、そこで今後の活動の方針を決めて頂くような形になるかと思ひます。また3つの部会を設置いたしまして、振興建設部会、福祉教育部会、産業部会等の3つの部会を設置していただきまして皆様方から3つの部会にそれぞれ分かれていただきまして部会ごとの活動ということも今後でてくるわけでございます。部会につきましては、それぞれのテーマにもとづきまして協力していただくということになります。ということで今後、近いうちに運営部会の部員それから3つの部会の部員という形に、その運営部員を決める会というものが今後予定されておりますので宜しくお願ひしたいと思ひます。ということで協議案件(2)協議会活動の進め方につきまして私の方からは以上でございます。

【佐藤久美会長】

ありがとうございます。協議会活動としましては市の市長の指示による会が2回、自主開催が2回ないし3回ということで開催するということでございます。それから、協議会の運営については運営委員を選定しながら運営方法を協議していくということ、次に3部会を予定しそれぞれの専門部門において問題点またはいろいろなことについておさえていく、こういうところを市の方に提言していくということであります。皆さんから何か今の事について、ご質問等ございませんか。ありませんか。先程、運営委員を決めるという話でしたが、それは、この後どの様な形で決めるんですか。

【佐藤助雄振興課長】

先程、佐藤参事のほうより説明がありました通り3つの部会を設置いたしまして、その部会長を正副会長及び部会長で運営委員を構成することとなります。本日は第1回目のまちづくり協議会ですので概要説明に留めらせていただきまして次回に各部会の選任及び部会長の選任を計画しておりますので宜しくお願いいたします。

【佐藤久美会長】

はい、わかりました。では、この次の第2回目の時に部会編成をすると、部会編成した中で部会長を選任して頂いて、その部会委員が運営委員になると、そういうことです。皆さん、よろしいでしょうか。はい、他に質問等なければ(2)協議会活動の進め方についてはよろしいでしょうか。はい、有り難うございました。協議についてはこれで終わるわけですがこの先の説明についても私の方で勝手に進める。はい、わかりました。じゃあ次6番目の説明ということで、市総合計画それから主要事業についてということで進めたいと思います。市のほうから説明をお願いします。

6. 説明

【佐藤健一振興参事】

はい、私の方からご説明申し上げたいと思います。今日、皆様には前もって資料をお渡ししてございます。その資料の中に由利本荘市総合計画新創造ビジョンの全体像とゆうことでA3ものを1枚を配布してございます。これによりましてご説明申し上げたいとこのように思っております。全体像といたしまして、持ち合わせてない方いらっしゃいますか。いいでしょうか。はい、計画の基本事項でございます。計画策定の趣旨といたしましては、市民と共に次の10年に向けたまちづくりの基本理念と中長期的な展望に立った重点戦略と基本政策を定め全市的な取り組みを展開する為に策定してございます。計画の位置づけ構成期間でございますが平成27年から36年度までの10年間が基本構想となっております。基本計画につきましては前期・後期と分けてございまして5年間で分けております。前期が27年度から31年度までの5年間でございます。後期につきましては平成32年度から36年度の5年間というふうになってございます。実施計画につきましては毎年度策定して参るということでございます。次にまちづくりの重要課題でございますが先程の市長のご挨拶にもありました通り重要課題3つほど挙げてございます。人口減少に歯止めをかけること。2つ目、元気な少子高齢化社会を形成すること。3つ目、地域活力の維持・向上を進めることとなっております。これが重要課題でございます。次に基本構想でございますが基本理念といたしまして3つほど挙げてございます。人と豊かな自然をつなぐ、健やかで創造性あふれるまちづくり。2つ目、交流とにぎわいを生み出す、生き活きと躍動するまちづくり。3つ目、住民自治と協働の精神に基づく可能性豊かで自立したまちづくり。ということで、これが基本理念となっております。次に将来像でございますが人と自然が共生する躍動と創造の都市ということでございます。最重要課題でございますが先程も申しました通り人口減少に歯止めをかけるということでございます。平成36年度の将来、人口目標が7万2千人以上、これを目標としてございます。また、人口減少に歯止めをかけるための戦略方針といたしまして国内外から人と財が集まる地域価値(由利本荘ブランド)これを創造するというところでございます。その為の重点戦略として4つほど挙げてございます。1つ目が産業集積の強靱化と雇用創出、2つ目、子供を産み育て易い環境の創造、3つ目、生きがいあふれる健康長寿社会の形成、4つ目がふるさと愛の醸成と地域コミュニティの再生ということでございます。次に地域別まちづくりビジョンでございます

が皆様方に配布してございます新創造ビジョンの冊子がありますけれども32ページに矢島地域のことが載ってございます。まず、未来づくりプロジェクト事業等を活用した鳥海山の矢島登山口及び桑ノ木台湿原等の魅力創出を図るほか、スキー場を核とした花立地区の自然・体験施設等を活かした観光の誘客、ジオツーリズムを取り入れた滞在型観光を推進して参ります。さらに、自転車大会や矢島ひなめぐり等、特徴あるイベントや伝統ある行事を継承いたしまして、おもてなしの心が通った地域づくりを推進して参ります。産業の方でございますが地域企業や地場産業の振興による雇用の拡充を図り若者の定住にむけた魅力あるまちづくりを目指してまいります。次に、地域が高齢者を支え合い住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉環境の整備を図ってまいります。老朽化が目立つ矢島小学校の改築や矢島中高連携校の環境整備を行う等いたしまして「教育のまち・矢島」の教育環境の整備を図ると共に貴重な古文書等もたくさんございます。これらの歴史資料を活用してまいりたいということでございます。長野県佐久市、香川県の高松市、丸亀市との友好交流を今までもやってきておりますが、これらの交流の発展に努めて参るということでございます。また、由利高原鉄道の乗車運動を促進し地域の足の確保は勿論でございますが、鉄道を地域の宝として後世に伝えてまいりたいということでございます。また、ここ矢島地域におきましては特別豪雪地域といたしまして除排雪や流雪溝等の各種雪対策の充実を始めといたしまして老朽化が進む上下水道の施設の改修及び統合、また、地域公共交通の確保や防災対策の充実に取り組み、地域の安全・安心な町づくりを目指していく。これが矢島地域の基本構想となっております。A3版の一枚ものの2ページ目、裏面でございます。基本計画といたしましては5つの基本政策を挙げてございます。1つ目が力強い産業振興と雇用の創出、2つ目が安全・安心・快適な定住環境の向上、3つ目が笑顔あふれる健康・福祉の充実、4つ目がふるさと愛を育む次代の人づくり、5つ目が市民主役の地域づくりと市政経営ということ、この5つを挙げてございます。これらの基本計画につきましては、それぞれ主な指標とゆうことで数値的なものも載せてございます。後でご覧いただければと、こう思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。その他に皆様のお手元にお配りした資料の中に平成27年度の由利本荘市の主要プロジェクト、これは全体を載せてございます。また、その中に矢島地域の計画も載せてございます。それとは別刷りで平成27年度の矢島地域の各担当課の事業計画・概要を載せてございます。これらを矢島地域におきましては27年度の事業計画、これを年度当初に設置いたしまして今、着実に進んでいるということでございます。私の方からは市の総合計画・主要事業につきましては矢島も含めましてご説明を申し上げたということでございます。よろしくお願ひしたいと思ひます。以上です。

【佐藤久美会長】

はい、ありがとうございました。

【佐藤助雄振興課長】

1点、補足させてもらいます。地域別町づくりビジョンにつきましては、昨年度までのまちづくり協議会の委員の皆さんで作成されたビジョンでございますので申し伝えておきます。

【佐藤久美会長】

と、いうことでございます。新創造ビジョンにつきましては2年間かけて前の委員の皆さんと共に協力して達成していったということでございます。じゃあ、この27年度の地域の事業の説明はないの。

【佐藤助雄振興課長】

はい。

【佐藤久美会長】

特にない。時間の予定はどうなっているの。

【佐藤助雄振興課長】

時間の予定につきましては18時を予定しております。

【佐藤久美会長】

はい、わかりました。というようなことでございます。今の市の総合計画についてはよろしいでしょうか。(はいの声あり) ありがとうございます。

7.その他

【佐藤久美会長】

それでは7番の、その他とゆうことで皆さん、言い残したことがなにかあれば、ございませんでしょうか。

【B委員】

今回、初めて参加させてもらいましたんですけども、あの、これはあれですか。由利本荘市の一環としての矢島町として考えればいいのか矢島単独として考えていって、自分の意見というか、ものごとをすすめていけばいいのか、どっちの考えで、矢島だけで考えてものごとを考えていけばいいのか説明してください。

【佐藤助雄振興課長】

はい、冒頭でうちの方の参事が説明したばかりでありますけれども旧1市7町8地域に、それぞれのまちづくり協議会がございます。それで今回から会長会議をもう1回やりまして全体の打ち合せを行いながら基本的には地域の課題、まあ、当然、打ち合わせたとおり、その新創造ビジョンにつきましても各地域からの持ち上がりで由利本荘市全体の経過を含んでおります。ですから多岐には矢島だけの問題じゃなくて全体を把握しながら、もっとも詳しいものは各地域でやる。それで、各地域の方で深く追及していただきまして市全体に反映していただくという、そういう形になります。

【B委員】

わかりました。

【佐藤久美会長】

参事。

【佐藤健一振興参事】

はい。私の方から事務連絡的なことを少しお話したいと思います。今日、お集まりいただきました皆様には前もって報酬等をお支払する関係がありまして口座番号を聞いて、それを提出していただいております。本日の会議につきましても報酬等のお支払いがございます。後程、書類を作成して口座の方に振込になる予定でございますので、振込になる前に明細等につきましてはお送りしたいとこのように思いますので後日、確認をしていただきたいと、このように思っておりますので宜しくお願いいたします。

【佐藤久美会長】

はい。次の第2回目の予定とかはまだないのですか。はい。課長。

【佐藤助雄振興課長】

先程からと同じ説明ですが市の市長要請の会議では報酬がでるという話ですが、それは年2回は確定しております。その他に独自の開催となっておりますが、独自の開催につきましてはテー

マが求められてるわけではありませんので次回も独自の形でやるとすれば、いったい、どういうテーマでやるのか、これについては会長会議が最初に招集されるのか今の今日、明日、明後日、3日間で8地域の協議会が開催されます。その開催の状況を踏まえまして本庁であります地域振興課の情報を得まして9月もしくは10月になるのか11月になるのか情報を含めまして会長、副会長と協議しながらやっていきたいと思っております。

【佐藤久美会長】

わかりました。まず、とりあえず部会構成をやらなければいけないかなと思うわけですが、その部会構成については、あの委員の皆さん、それぞれキャリアで入ってきてるわけですからその中のそれを参考にさせていただいて事務局と会長・副会長で分けさせていただくことをご了解いただけませんか。なかなか、忙しいから、こうやって、あんなこんな、ものごとが進まない場合がございますので、そういうような形で結局、会長・副会長に一任いただくということで、それと私はなんとしても、この部会に入りたいという希望であれば事務局の方に申し送りをして頂くと、まあ、それがそのままいくかどうかは別として、まずはそれが希望ということであれば出していただくということで進めたいと思いますが、いかがでしょうか。

【出席者一同】

異議なし。

【佐藤久美会長】

じゃあ、部会構成についてはそのような形で進めてください。

【佐藤助雄振興課長】

はい。わかりました。各専門部会については所属団体といますか推進団体の意向等もありますので、そういう形で、それぞれ1号議員2号議員3号議員4号議員ありますので、それぞれ、重複しないような形で正副会長と協議して検討してまいりますので宜しくお願いいたします。

【佐藤久美会長】

はい。他にございませんでしょうか。なければちょうど良い時間となりましたので第1回の協議を閉めさせていただきますがよろしいでしょうか。

8.閉会

【佐藤久美会長】

はい、今日はこれで閉めさせていただきます。ありがとうございました。

第1回矢島まちづくり協議会【平成27年8月19日開催】出席者名簿

No	所 属	氏 名	備 考
1	矢島まちづくり協議会委員	佐 藤 久 美	会 長
2	矢島まちづくり協議会委員	菅 原 賢 一	副会長
3	矢島まちづくり協議会委員	植 村 清 一	
4	矢島まちづくり協議会委員	土 田 秀 雄	
5	矢島まちづくり協議会委員	鵜 沼 瑠 美 子	
6	矢島まちづくり協議会委員	岸 田 康 明	
7	矢島まちづくり協議会委員	佐 藤 栄 一	
8	矢島まちづくり協議会委員	佐 藤 京 子	
9	矢島まちづくり協議会委員	佐 藤 公	
10	矢島まちづくり協議会委員	佐 藤 ま き 子	
11	矢島まちづくり協議会委員	畑 澤 農 富 和	
12	矢島まちづくり協議会委員	山 口 晃 治	
13	矢島まちづくり協議会委員	佐 々 木 正 純	
14	矢島まちづくり協議会委員	佐 藤 一 弘	
15	矢島まちづくり協議会委員	池 田 優 香	
16	矢島まちづくり協議会委員	三 浦 秀 人	
17	矢島まちづくり協議会委員	三 浦 正 明	
	矢島総合支所長	佐 藤 俊 一	
	主幹兼振興課長	佐 藤 助 雄	
	市民福祉課長	三 浦 芳 春	
	産業課長	小 松 正	
	建設課長	佐 々 木 弘 喜	
	教育学習課長	植 村 俊 一	
	振興課振興班長	木 内 華 奈	
	市民福祉課参事兼課長補佐	佐 藤 一 彰	
	産業課課長補佐	土 田 智 之	
	産業課商工観光班長	三 浦 浩 征	
	建設課課長補佐	土 田 真 澄	
	教育学習課教育学習班長	佐 藤 の り 子	
欠席者	矢島まちづくり協議会委員	真 坂 民 子	
	矢島まちづくり協議会委員	茂 木 美 寶 子	
	矢島まちづくり協議会委員	伊 藤 典 子	